

# 令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号

69

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴				有
事務事業名	町営住宅の維持管理事業					
予算科目	8 款	4 項	1 目	住宅管理費		
予算事業名	町営住宅管理費					
総合計画での位置づけ	住みよい生活環境をつくる					
担当課	財政課	担当課長	久芳 浩二			
事業担当者	野田 月美		一次評価者	藤野 孝一		
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	公営住宅法、住宅地区改良法、特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律、久山町営住宅条例					
事業の対象	公営住宅14戸、改良住宅14戸、特公賃6戸					
事業の目的	公営住宅を適切に運用するにあたり、全戸とも築後おおむね20年以上経過し、入居者からの修繕要望箇所等大幅に増加している状況である。今後も公営住宅として長期に運用できるよう、改修の必要となる箇所及び優先順位を把握し、改修計画を作成する。					
実施期間	開始年度	平成 28 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	建物の管理運用、住宅困窮者への公正公平な機会の提供、入居者からの要望への対応及び毎年度の収入確認等、入居者への適正な指導。					
目的達成の指標	入居者からの苦情要望に対する対応率					
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度
	目標	%	80	80	90	90
	実績	%	60	85		
指標設定の考え方	入居者が生活に支障が出ない最低限の住宅とするため、苦情要望件数とした。					
事業遂行時懸案事項等	管理している住宅が、建築後約30年程度経過し、修繕箇所が急激に増加し、その対応に予算も限られているため苦慮している。					
事業実施時懸案事項対応等	できるだけ修繕計画を綿密にたて、優先度の高いところから計画的に修繕を行うことで、突発的な修繕を少なくしていくように対応する。					

# PLAN(計画)

## 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 560 円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.17	0.17	0.17	0.17
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,249	1,284	1,213	1,213
事業費	直接事業費	10,206	3,738	6,677	6,677
	人件費	1,249	1,284	1,213	1,213
	合 計	11,455	5,022	7,890	7,890
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	11,455	5,022	7,890	7,890
	合 計	11,455	5,022	7,890	7,890

## 事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	10,206	3,738	6,677	6,677	11,348
実 績	9,088	4,748			

## 事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
草場紅葉台住宅外装改修	円				6,500,000
昭和町住宅外装改修	円				3,000,000
平田建具改修工事	円	4,764,000	---	3,000,000	
		4,586,760	---		

# DO(実施)

## 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 679 円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算
事務量	① 人工数	0.17	0.17	0.17
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	1,221	1,284	1,341
事業費	直接事業費	9,088	3,738	4,748
	人件費	1,221	1,284	1,341
	合 計	10,309	5,022	6,089
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	10,309	5,022	6,089
	合 計	10,309	5,022	6,089

## 実施備忘録

自己評価	評価者	野田 月美
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		C
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		C
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

必要性の観点からみれば、低所得者や高齢者に対しては、比較的低价賃にて賃貸できる公営住宅は必要と考える。その点をふまえると、有効性も一定程度あると考える。ただし、効率性という観点では、現在公営住宅自体が老朽化し、修繕箇所が大幅に増えてきており、家賃収入に見合った修繕となっているかが疑問になっている。民間賃貸住宅に居住する者とは一定程度不公平が生じると思うが、それについては、収入等を加味して入居案内をしていることを鑑みれば、解消できるものと推測する。また、公営住宅の募集に関しても、HP等を利用し、公募の手段をとっていることから、透明性も確保されていると考える。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

自己評価でもあげたように、現在公営住宅全体の老朽化が著しい状況である。そのため、修繕費用が年々増してきているのも現状である。耐用年数もほとんどの住宅が大幅に超えてしまっている事も考えれば、入居者の事も配慮しながら、取り壊し等の計画もしていかなければならない時期になっていると認識している。  
また、令和元年度は、平田町営住宅の建具改修工事を実施できなかったため、令和2年度にて実施することとする。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	藤野 孝一
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		C
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		C
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

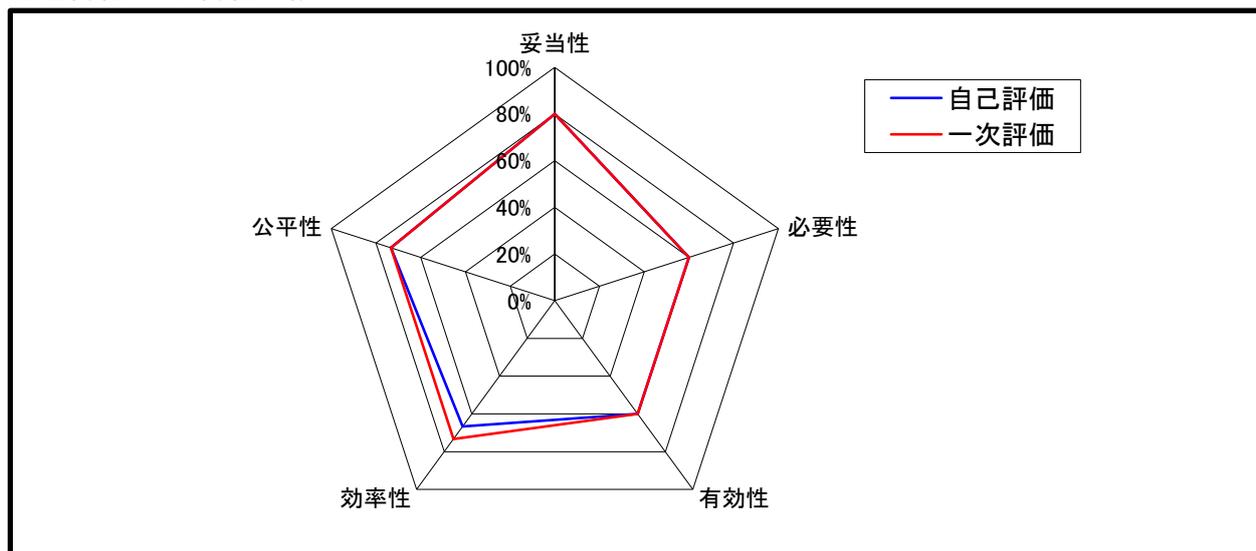


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

公営住宅は低所得等の理由により住居に困窮する方への必要な事業であると考え、今後も高齢化や所得減により公営住宅需要は見込まれるが、施設の老朽化による改修費用などを考慮しながら運営をしなければならない。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	久芳 浩二
------	-----	-------

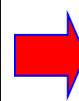
- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

前述評価のとおり、現在の公営住宅は耐用年数を過ぎたものもあり、老朽化が進んでいる。町営住宅の設置目的に照らすと完全廃止は難しく、今後とも同事業を継続する必要があり、その維持管理を適切に実施することが求められる。起債償還の完了に合わせ、公営住宅の維持管理に関する基金の設立等、事業の継続安定化を図ること。

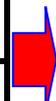
- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、  
 月 日  
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。  
 月 日  
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了  
 外部評価へ

**外部評価**

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

**外部評価委員の意見**

--

**経営者会議**

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

**経営者会議の評価**

--

**令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)**

--